

現代史プリント(E-19) 超大国アメリカの動揺(1)

## ベトナム戦争と公民権運動

NHKスペシャル【映像の世紀9ベトナムの衝撃】をもとに

### I. プロローグ

[1]戦争は1975年4月30日、北ベトナム軍のサイゴン占領によって終結した。

この戦争は戦場の映像がその日のうちに[2]で伝えられた最初の戦争であった。

この戦争は超大国[3]社会を変化・分裂させ、その地位を揺るがせた。

### II. ベトナム戦争へ

[4]が大統領に就任した[5]年代初頭、アメリカは超大国としての自信にあふれていた。

1962年、北ベトナムでは[6]のもとで社会主義政権が成立していたが、南ベトナムでは[7]の強力な援助のもとで[8]政権が生まれていた。

アメリカはこの政権を9\_\_\_\_ととらえていたが、この政権はゴ兄弟による独裁政権であり、国内は不安定な状態がつづいていた。

この政権に対し北ベトナム政府はアメリカの[10]政権と見なしており、南ベトナムでは1960年に[11]が結成されていた。

サイゴン政府への抵抗の中心となっていたのは[12]が中心であり、政府に弾圧を受けた僧侶の中には[13]をするものがあいついだ。「僧侶の[14]」と嘲笑したゴ=ディン=ニューの妻の発言は人々の反発を買った。

こうしたなか、1963年11月[15]の支持を受けて政府軍が[16]をおこし、ゴ兄弟は殺害された。

### III. 公民権運動

1960年代はじめ、アメリカ南部では[17]が公然とつづいており、黒人たちは多くの施設の使用を拒否され、白人の暴力にさらされていた。

1963年 アラバマ州[18]では黒人による差別撤廃運動が高まった。この指導者であったのはガンジーの[19]に学んだ[20]牧師であった。

運動は6週間にわたり、逮捕者は[21]人に達し、多くは10代の子どもたちであった。

[22]大統領は差別撤廃をめざす[23]法の立法化を約束した

8月28日20万人に及ぶ人々が[24]を行い、キングは[25]という

演説を行った。また、[26]の歌が歌い始められた。しかしこの数ヶ月後[27]大統領はは[28]のテキサス州ダラスで暗殺された。その真相は現在も謎のままである。

### IV. ベトナム戦争の本格化

ケネディのあと大統領となったのは民主党の[29]であった。彼は貧困のない偉大なアメリカをめざし、[30]法も成立させた。

1965年8月の[31]事件をきっかけにアメリカは報復としての北ベトナムへの[32]を開始、[33]でジョンソンは報復のためのあらゆる手段を用いることが可能になった。のちにこの事件自体はアメリカによってつくられたものであることが明らかになる。

解放戦線側は反撃を強め、アメリカ人にも被害が出た。この報復としてアメリカは北ベトナム軍事拠点への爆撃をつづけた。これを[34]という。

またアメリカは大量の地上軍派遣にふみきり、兵力はこの年の末には18万人に達した

ジョンソンはこの国では[35]の力なしでは[36]を防げないと考えてようになっており、ベトナム戦争はアメリカの戦争となっていた。

### V. ブラックパワーと大学紛争

公民権法は実現したが黒人たちの怒りはおさまらなかった。

黒人イスラム教会に所属する[37]は黒人の白人社会からの分離独立を説いた

キング牧師は[38]でデモ行進を行ったが、そこで彼は南部以上にひどい差別を知った。

キング牧師の非暴力のやりかたに対しカーマイケルは[39]を主張し白人との協力を拒絶、また黒人による自衛のための武装を主張した[40]党もできた。

カリフォルニア大バークレー校では[41]をみとめない当局に対し、学生たちが大学を占拠するという事件が発生した。これをきっかけに、全世界で[42]が広がることになる。

### VI. ベトナムの泥沼化とテレビの衝撃

アメリカは、解放戦線側の[43]に苦戦を強いられるようになっていた。

誰が敵で誰が味方が分からない状況の中で、解放戦線側とみなされた村の破壊なども行われた。

戦争のようすはつぎつぎと[44]でアメリカの茶の間に送られた

とくに[45]からの取材は北爆が[46]以外にも及び、民間人も犠牲になっていることを知らせることになった。